

多面的評価による報酬の自己生成 -動的な評価指標の重み付けによる危険検知の実現-

小野 裕也 (Yuya Ono)

February 2021

- 報酬の自己生成におけるセンサ評価の算出で危険が検知できない場合があるという問題に着目
我々はセンサ入力を多面的に評価を行い環境に合わせた報酬の自己生成をエージェントに行わせる研究している。危険な評価と危険でない評価が同時にある際、センサ評価は危険な評価とならない問題があった。
- 危険な評価に着目した重み付けにより、センサによる危険を検知を実現
本研究では危険な評価に着目したセンサ評価の算出を行う手法を提案する。危険な評価であるほど大きな重み付けを行うことで、センサ評価が危険な評価を示すようにする。
- 評価獲得実験により、センサ評価の危険検知を検証
危険な評価と危険でない評価が同時に算出されるような環境で、危険に着目したセンサ評価の獲得の検証を行った。

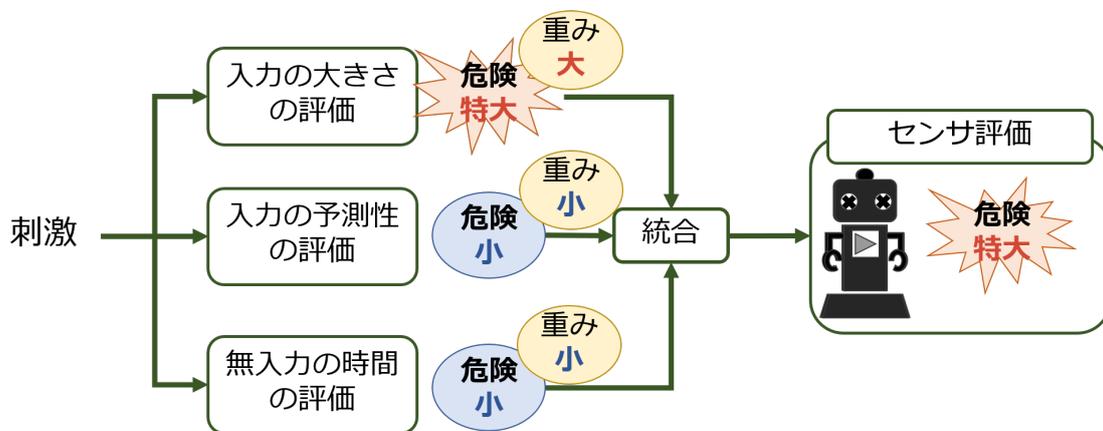


Fig.1 評価指標による評価値に危険に着目した重み付けの例